

各関係機関長 殿
病害虫防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病害虫防除所長
(公印省略)

平成20年度農作物病害虫発生予察情報について

平成20年度農作物病害虫発生予報第3号を発表したので送付します。

平成20年度農作物病害虫発生予報第3号

平成20年5月30日
徳島県

I. 普通作物

早期水稻

いもち病(葉いもち)

1) 予報内容

発生時期：平年並(前年並)

発生程度：「少」、発生量：平年並(前年並)

2) 予報の根拠

(1) 5月後半の巡回調査では、発生を認めなかった(平年同時期は発生圃場率が5.2%、発病度が0.5)。また、補植用置き苗での発生も認めなかった(過去10年間の発病率：平成10年25.0%、平成11年14.0%、平成12年4.2%、平成13～15年は未確認、平成16年は4.8%、平成17～19年は未確認)。

(2) 5月23日発表の1ヶ月予報では、気温は高い確率が50%と予想されており、発生に中立的である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 早期発見に努め、発生が認められたら直ちに液剤による防除を行なう。また、常発田では粒剤を予防散布する。

(2) 本田葉いもちの伝染源になるので、置き苗は補植が終わり次第速やかに処分する。

セジロウンカ

1) 予報内容

発生時期：平年並

2) 予報の根拠

(1) 5月25日までの時点において、予察灯への誘殺を認めていない。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 今後の発生に十分注意し、基幹防除を励行する。

普通期水稻

いもち病(葉いもち)

1) 予報内容

発生時期：平年並(前年並)

発生程度：「少」、発生量：平年並(前年並)

2) 予報の根拠

(1) 5月後半の巡回調査では、発生を認めなかった(平年同時期は発生圃場率が1.7%、発病度が0.1)。また、補植用置き苗での発生も認めなかった(過去10年間の発病率：平成10年12.3%、平成11年2.9%、平成12年2.4%、平成13～19年は未確認)。

- (2) 5月23日発表の1ヶ月予報では、気温は高い確率が50%と予想されており、発生に中立的である。
- 3) 防除上注意すべき事項
- (1) 早期発見に努め、発生が認められたら直ちに液剤による防除を行なう。また、常発田では粒剤を予防散布する。
- (2) 本田葉いもちの伝染源になるので、置き苗は補植が終わり次第速やかに処分する。

イネミズゾウムシ

- 1) 予報内容
発生程度：「少」、発生量：平年並～やや少ない(前年並)
- 2) 予報の根拠
(1) 5月後半の巡回調査では、発生圃場率は25.0%、25株当たり成虫数は0.03頭で、平年(23.7%、0.6頭)より生息密度が低かった。
- 3) 防除上注意すべき事項
(1) 根腐しやすい水田では幼虫被害が助長されるので、深水を避け根を健全に保つ。

II. 果樹

カンキツ

ヤノネカイガラムシ

- 1) 予報内容
発生時期：平年並(前年並)
- 2) 予報の根拠
(1) 県予察圃場での第1世代幼虫の発生初確認は5月14日であった(平年：5月13日、前年：5月13日)。
- 3) 防除上注意すべき事項
(1) 有機リン剤による防除の適期は、6月18日～6月23日頃である。

ミカンハダニ

- 1) 予報内容
発生程度：「少」、発生量：平年よりやや少ない(前年並～やや少ない)
- 2) 予報の根拠
(1) 県予察圃場(5月20日調査、無防除区)における調査では、発生を認めなかった(平年同時期は寄生葉率が2.3%、1葉当たり生息虫数が0.02頭)。
- (2) 5月前半の巡回調査では、発生を認めなかった(平年同時期は発生圃場率が49.5%、寄生葉率が9.0%)。
- (3) 5月23日発表の1ヶ月予報では、気温は高い確率が50%と予想されており、やや発生助長的気象条件である。
- 3) 防除上注意すべき事項
(1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。防除の際には、各農薬の適用表が定める使用液量の範囲内において、十分な量の薬液を散布する。
- (2) ミカンハダニは薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用を避ける。

果樹共通

果樹カメムシ類

- 1) 予報内容
発生時期：平年よりやや遅い(前年よりやや遅い)
発生程度：「少」、発生量：平年よりやや少ない(前年よりやや少ない)
- 2) 予報の根拠
(1) 予察灯への誘殺虫数は、平年より少なめで推移している。
- (2) 5月23日発表の1ヶ月予報では、気温は高い確率が50%と予想されており、やや発生助長的気象条件である。
- 3) 防除上注意すべき事項
(1) 果樹カメムシ類が多発する年は、幼果期にあるカンキツ類はもとより、間もなく収穫期を迎えるウメ等への被害も大きいので、防除を励行する。

- (2) 果樹園周辺の雑木林から成虫が飛来するので、園内を巡回し飛来に注意するとともに、飛来を認めたら早急に防除を行なう。
- (3) 夜行性の虫なので、薬剤の散布は夕方か早朝に実施する。
- (4) 移動性が大きいので、広域一斉防除により防除効果の向上に努める。

【予察灯】

[ツヤアオカメムシの誘殺数]

月半旬	勝					浦					上					板					田丁				
	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年
5.1	5	9	28	1	74	4	51	0	1	49	4	51	0	1	49	4	51	0	1	49	4	51	0	1	49
5.2	8	12	172	1	192	2	26	72	0	88	2	26	72	0	88	2	26	72	0	88	2	26	72	0	88
5.3	1	21	19	1	116	0	32	25	0	86	0	32	25	0	86	0	32	25	0	86	0	32	25	0	86
5.4	8	7	895	4	145	5	27	143	1	47	5	27	143	1	47	5	27	143	1	47	5	27	143	1	47
5.5	56	77	378	6	156	8	130	27	0	63	8	130	27	0	63	8	130	27	0	63	8	130	27	0	63
5.6		9	475	3	188		42	32	0	38		42	32	0	38		42	32	0	38		42	32	0	38
6.1		27	475	1	112		14	17	0	31		14	17	0	31		14	17	0	31		14	17	0	31

[チャバネアオカメムシの誘殺数]

月半旬	勝					浦					上					板					田丁				
	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年	2008年	2007年	2006年	2005年	平 年
5.1	11	4	22	0	27	5	7	0	2	23	5	7	0	2	23	5	7	0	2	23	5	7	0	2	23
5.2	1	9	144	0	88	3	32	75	1	49	3	32	75	1	49	3	32	75	1	49	3	32	75	1	49
5.3	0	16	2	1	59	0	18	0	2	38	0	18	0	2	38	0	18	0	2	38	0	18	0	2	38
5.4	1	15	262	0	53	5	7	59	2	19	5	7	59	2	19	5	7	59	2	19	5	7	59	2	19
5.5	5	57	201	0	100	8	23	17	1	25	8	23	17	1	25	8	23	17	1	25	8	23	17	1	25
5.6		12	208	1	81		18	1	0	25		18	1	0	25		18	1	0	25		18	1	0	25
6.1		14	73	0	30		8	4	0	52		8	4	0	52		8	4	0	52		8	4	0	52

Ⅲ. 野菜

夏ネギ

ネギハモグリバエ

1) 予報内容

発生程度：「多」、発生量：平年より多い(前年並)

2) 予報の根拠

- (1) 5月後半の巡回調査では、発生圃場率は87.5%、葉の被害度は17.8で、平年(56.3%、5.8)より発生が多かった。
- (3) 5月23日発表の1ヶ月予報では、気温は高い確率が50%と予想されており、やや発生助長的気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。
- (2) 被害葉は有力な発生源となるので、絶対に圃場周辺に野積み・放置せず、速やかに処分する。
- (3) 春から夏にかけて発生が多く、特に5～6月が少雨の年に多発し、残暑が続くと秋口にも発生が多くなる。

Ⅳ. その他

- 1) 薬剤の使用にあたっては必ず使用基準を遵守し、周辺作物等へ飛散しないようにして下さい。
- 2) 水田に薬剤を使用したときは、7日間以上止水して下さい。

発生量の表示

発生程度：甚>多>中>少>無

発生量：多い>やや多い>並>やや少ない>少ない

徳島県立農林水産総合技術支援センター病虫害防除所
テレホンサービス : 0 8 8 3 (2 6) 1 1 9 9
U R L : <http://www.green.pref.tokushima.jp/boujyosyo/>

○病虫害の発生予察情報，発生状況，防除法等をお知らせしています。